

観光文化スポーツ部

産業観光委員会

【所管関係資料】

12月4日提出

令和 6 年第 2 回 定例会（12 月 議会）
産業観光委員会・分科会
所管事項関係提出資料

令和 6 年 12 月 4 日
観光文化スポーツ部

【所管事項関係】

スポーツ振興課 新スタジアムの整備候補地について・・・・・・ 3

新スタジアムの整備候補地について

スポーツ振興課

1 経 緯

先月25日に開催した新スタジアム整備協議会において、秋田市より、新スタジアムの整備候補地を八橋運動公園の「第2球技場と健康広場」の敷地内としたい、とする提案を受けた。

選定の理由や候補地としての適性等を確認し、新スタジアムの整備候補地について、市の提案に同意した。

- ・6月 3日 市長が「八橋も選択肢の一つ」と発言
- ・7月26日 Jリーグライセンス事務局より指摘
「ライセンスの不交付もあり得る」
- ・9月 2日 市長が「候補地を八橋に絞り込み課題を整理している」と市議会で説明

2 提案の概要

(1) 新スタジアム

昨年12月にスタジアム基準が改定されたことに加え、周辺環境や社会情勢の変化等を勘案し、5千人規模の必要面積を有する八橋運動公園の「第2球技場と健康広場」の敷地内に整備する。

(候補地の選定条件)

- ① 津波浸水想定区域外
- ② Jリーグが定める「理想のスタジアム」のアクセス性の要件を満たす
- ③ 市場余剰地に整備する場合の2032シーズン供用開始から前倒しが可能

(2) 候補地の代替地

①第2球技場

競技団体等からの意見・要望を踏まえ、検討した結果、「勝平市民グラウンド」を人工芝化

②健康広場

近年利用されていない「相撲場」とその周辺に、芝生の広場を整備

3 今後の対応方針

秋田市において、整備主体や整備手法などの事業スキームについて、今後様々な観点から検討を行うこととしており、その結果を踏まえ、早期整備に向け、県・市・クラブの三者で協議を進めていく。



八橋運動公園 整備候補地